## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-275530

(43) Date of publication of application: 01.10.1992

(51)Int.CI.

G02F 1/35 G02B 6/00

G02B 6/28 H01L 31/02

(21)Application number: 03-036973

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

04.03.1991

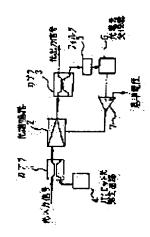
(72)Inventor: MATSUMOTO YOSHIHIRO

#### (54) OPTICAL AMPLIFIER CIRCUIT

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To stabilize the optical amplification gain to multiwavelength inputs and to prevent the generation of waveform distortions generated by an excessively amplified output, etc.

CONSTITUTION: This optical amplifier circuit has a pilot light generating circuit 4 which generates the pilot light of a preset level, a 1st coupler 1 which inserts this pilot light to a light input signal, an optical amplifier 2 which amplifies the light signal delivered from this 1st coupler 1 at the amplification rate determined according to a control voltage, a 2nd coupler 3 which branched the light signal delivered from this optical amplifier to two signals, and using one thereof as an output signal, a filter 5 which extracts the component of the above—mentioned pilot light in the one branched signal of the 2nd coupler 3, a photoelectric converter 6 which converts the above—mentioned pilot light component extracted by this filter 5 to an electric signal and an amplifier 7 which generates the above—mentioned control voltage to be



applied to the above-mentioned optical amplifier 2 in response with the electric signal delivered from this photoelectric converter.

#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

#### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 V 特開平4-275530

(43)公開日 平成4年(1992)10月1日

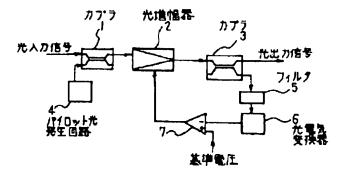
(51) Int,Cl.5		識別記号	庁内整理番号	FΙ	技術表示箇所
G 0 2 F	1/35	501	7246 – 2 K		
G 0 2 B	6/00				
	6/28	U	7820 – 2K		
			9017 - 2 K	G 0 2 B	6/ 00 E
			7210 - 4M	H01L	
					さ 請求項の数3(全 3 頁) 最終頁に続く
(21)出願番号		特願平3-36973		(71)出願人	000004237
					日本電気株式会社
(22)出願日		平成3年(1991)3月4日			東京都港区芝五丁目7番1号
				(72)発明者	松本 好博
					東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式
					会社内
				(74)代理人	弁理士 内原 晋
				·	
					•

#### (54) 【発明の名称】 光増幅回路

### (57)【要約】

【構成】予め設定したレベルのパイロット光を発するパイロット光発生回路4と、光入力信号に前記パイロット光を挿入する第1のカプラ1と、該第1のカプラ1の送出光信号を制御電圧に応じて決まる増幅率で増幅する光増幅器2と、該光増幅器の送出光信号を2分岐して一方を出力信号とする第2のカプラ3と、該第2のカプラ3のもう一方の分岐信号中の前記パイロット光の成分を抽出するフィルタ5と、該フィルタ5が抽出する前記パイロット光成分を電気信号に変換する光電気変換器6と、該光電気変換器の送出電気信号に応答して前記光増幅器2に与える前記制御電圧を発生する増幅器7とを備えている。

【効果】多波長入力に対する光増幅利得を安定化でき、 過大な増幅出力等によって生ずる波形歪の発生を防止で きる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 予め設定したレベルのパイロット光を発 するパイロット光発生回路と、光入力信号に前記パイロ ット光を挿入する第1のカプラと、該第1のカプラの送 出光信号を制御電圧に応じて決まる増幅率で増幅する光 増幅器と、該光増幅器の送出光信号を2分岐して一方を 出力信号とする第2のカプラと、該第2のカプラのもう 一方の分岐信号中の前記パイロット光の成分を抽出する フィルタと、該フィルタが抽出する前記パイロット光成 器の送出重気信号に応答して前記光増幅器に与える前記 制御電圧を発生する増幅器とを備えていることを特徴と する光増幅回路。

1

【請求項2】 前記光増幅器は半導体レーザ増幅器であ る請求項1記載の光増幅回路。

【請求項3】 前記光増幅器はエルビウムドープファイ バである請求項1記載の光増幅回路。

【発明の詳細な説明】

[0001]

光増幅率を安定化できる光増幅回路に関する。

【従来の技術】従来の光増幅回路には、光増幅率を安定 化する機能が無い。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】このような、光増幅率 の安定化機能をもたない従来の光増幅回路は、多波長信 号を増幅するのに使用された場合、波長多重度の影響を 受けて光増幅率が変化し、過大出力により波形歪が発生 するなどの不具合の原因になるという問題点をもつ。

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明の光増幅回路は、 予め設定したレベルのパイロット光を発するパイロット 光発生回路と、光入力信号に前記パイロット光を挿入す る第1のカプラと、該第1のカプラの送出光信号を制御 **電圧に応じて決まる増幅率で増幅する光増幅器と、該光** 増幅器の送出光信号を2分岐して一方を出力信号とする 第2のカプラと、該第2のカプラのもう一方の分岐信号 中の前記パイロット光の成分を抽出するフィルタと、該

フィルタが抽出する前記パイロット光成分を黿気信号に 変換する光電気変換器と、該光電気変換器の送出電気信 号に応答して前記光増幅器に与える前記制御電圧を発生 する増幅器とを備えている。

[0005]

【実施例】次に、本発明について図面を参照して説明す

【0006】図1は本発明の一実施例を示すブロック図 である。光入力信号は、図2における波長入1~入nの 分を電気信号に変換する光電気変換器と、該光電気変換 10 n波多重信号である。これにパイロット光発生回路 4 が 発する波長スpの一定レベルのパイロット光信号をカブ ラ1で挿入して、光増幅器2にて増幅し、カプラ3を通 して出力する。

【0007】光増幅器2としては、半導体レーザ増幅 器、あるいはエルビウムドープファイバ (EDP) な ど、直流電圧を与えて光増幅率を可変制御できる光増幅 器を使用する。カプラ3で分岐された光信号からフィル タるで波長スロのパイロット光成分を抽出し、光電気変 換器6でこれを電気信号に変換し、この電圧と基準電圧 【産業上の利用分野】本発明は光増幅回路に関し、特に 20 との差分を増幅器7で増幅して、光増幅器2へ与え光増 幅率を制御される。この制御により、光出力信号中のバ イロット光信号レベルを安定化させ、従って入出力間の 光増幅率を所望値に安定化させることができる。

[0008]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、バ イロット光成分の出力レベルに応じて光増幅器の利得を 安定化することにより、多波長入力に対する光増幅利得 を安定化でき、過大な増幅出力等によって生ずる波形歪 の発生を防止できる。

【図面の簡単な説明】 30

【図1】 本発明の実施例のブロック図である。

【図2】本発明の実施例の光信号スペクトル図である。

【符号の説明】

光增幅器

1.3 カブラ

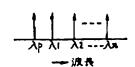
パイロット光発生回路 4

フィルタ

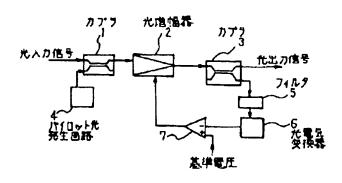
光電気変換器

增幅器

【図2】



【図1】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 3 H 0 1 L 31/02 識別記号

庁内整理番号 FI

技術表示箇所